

震災から7年

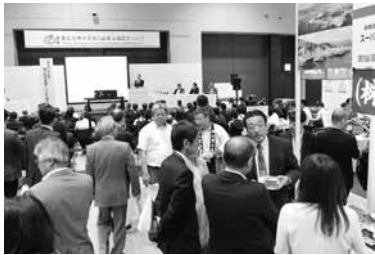
復興の先にある

未来を見据えて



**販路回復・開拓支援事業**

平成25年度から実施している本事業では、本年度も引き続きバイヤー経験者のコーディネーターを常駐させ販路開拓に関する相談体制を強化。伊達な商談会など個別商談会の他、商談ノウハウなどを伝授する販路開拓塾、今年で3回目となる「東北復興水産加工品展示商談会」の開催(写真)など、さまざまな形で事業所の販路開拓をサポート。



全商談集計結果(平成29年4月1日~30年1月31日)

	個別商談会	バスツアー型商談会	集団型商談会	合計
件数	207件	448件	277件	932件
成約率	27.0%	12.9%	13.7%	16.3%

※成約率は当日判定の数値

**国・県に対する早期復興に向けた要望活動**

東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会(いずれも仙台商工会議所が事務局)で、国の関係省庁や宮城県などに対し、復興に向けた諸課題の早期解決を要望。写真は吉野正芳復興大臣に要望書を手渡す東北六県連の鎌田会長(7月20日)。



**東北絆まっぴりの開催**

東日本大震災の鎮魂と復興を願い震災の年にスタートした東北六魂祭が、昨年の青森開催で東北を一巡。震災からの復興はまだ道半ばであることから、今後も震災の記憶風化を防ぎ、全国の皆さまと築いてきた「絆」を大切にすべく、装いを新たに「東北絆まっぴり」として仙台から再スタート(6月10日~11日、約45万人来場)。



**小規模事業者経営改善資金(マル経融資) 震災対応特枠の利子補給**

マル経融資の震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が当該融資にかかる3年間の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助。平成22年度から実施している。

推薦件数(平成29年4月1日~30年1月31日)

	件数	金額
マル経融資全体	157件	85,130万円
うち震災対応特枠	62件	26,690万円

**訪台ミッションの実施**

東北六県商工会議所連合会として、インバウンドの拡大に向け、昨年に続き台湾ミッションを実施(12月7日~9日)。現地経済団体関係者との意見交換により両地域の交流促進を確認したほか、現地で開催された観光イベントにも参加。



**東北の夏祭りパンフレット(繁体字)の制作と国内プロモーション**

東北六県商工会議所連合会と東北観光推進機構の共同事業として、東北6市の夏祭りパンフレット5000部を制作し、海外イベントや、JR、仙台空港等国内施設へ設置。また、東北の観光復興を目的に国内でも積極的にプロモーション活動を展開した。

**福島応援企画「福島応援ギフトセット」の制作・販売**

宮城県商工会議所連合会で、原町商工会議所(福島県)と連携し「福島応援ギフトセット」を制作。ギフトセットの制作は一昨年の原町、昨年の相馬との連携に続き3回目。県内6商工会議所の議員事業所を中心に約200セット販売した。



仙台商工会議所は、平成30年度も仙台・宮城・東北の復興とさらなる発展を目指して各種支援事業を展開していきます!